

道徳学習指導案

日 時：平成 22 年 2 月 1 日 5 校時
 場 所：札幌市立向陵中学校
 2 年 5 組 教室
 対 象：2 年 5 組生徒 36 名
 授業者：教諭 佐久間 勇史

1. 主題名 世界平和 (内容項目 4 - (10))

2. ねらい

- ・平和に関わる世界を取りまく現状を概観し、平和の意味を考える。
- ・世界平和の実現に向けて必要な心情を育てる。

3. 資料

立命館大学国際平和ミュージアム DVD 『ピースマシンの旅』世界は今
 (災害, 戦争, 環境, 貧困, 医療問題, 自殺) 一部抜粋 (9.5 分)
 立命館大学国際平和ミュージアム DVD 『ピースメッセージ』 作者: Ronni Alexander
 平和ってどんな時? のみ抜粋 (5.5 分)
 札幌平和都市宣言【平成 4 年 (1992 年) 3 月 30 日】

4. 主題設定の理由

学校教育において平和を考えていくとき、戦争や核兵器の問題になることが多い。しかし平和教育を、「平和の文化を築くために必要な知識や態度、方法を身につける教育」と考えたとき、上記の内容だけでは十分であるとは言えない。人間が心身とも健やかに自分の力を十分に発揮して生きることを妨げている色々な原因を道徳を通して知り、考え、平和をつくる道筋を探らせた。それはすなわち、自分の心情を豊かにし、よりよい社会をつくっていかこうとする気持ちを育む未来志向型の平和教育である。

5. 学習指導過程

| | 学習内容 | 生徒の活動 | 備考(留意点) | 評価の観点 |
|-----------|--|--|--|---|
| 導入 3分 | 平和って何? どういう状態 のことが | 平和 = 「(A) のない状態」 「平和とは (B) である」 にあてはまる言葉を発表, 交 流する。 | ・事前に考えてきたも のを元にして発表さ せる ・これまでの平和に対 する意識の確認 | ・自分の考 えを記入し たり発表す ることがで きたか |
| 展開 | 世界を取りま く現状を見る, 知る,まとめる 資料 (9.5分) | 資料を見て、世界を取り まく現状を知る。 具体的事例を確認する。 (現状; 平和ではない状態) 具体的事例をまとめ、色々 な暴力があることを知る。 | ・暴力の形態を紹介 直接的暴力, 構造的 暴力, 文化的暴力 ・資料の内容はフリ ットで事前に配付して おく | ・世界を取 りまく現状 を知ること ができたか |
| 35分 | 平和ってどん な時? 資料 (5.5分) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">平和って、 どんな気持ち?</div> | 資料を視聴する。 資料の中から印象に残 ったことをメモする。 特に印象に残った表現を選 び、理由や自分の考えを記 入する。 発表する。 発表や説明を聞く。 平和な時の気持ちを考える。 | ・発表を板書する | ・関心を持 って見ること ができたか ・平和の意 味について 考えること ができたか |
| 終末 12分 | 平和に対して の考えをまと める 札幌平和都市 宣言 資料 自分として の誓い | 平和に関する (A) と (B) に入る言葉をあらためて考 え、発表する。 札幌に平和都市宣言がある ことを知る。 内容を理解する。 平和都市宣言している地方 公共団体の数を予想する。 本時の学習を通して、平和 について大切にしたいこと を考える。 | ・答えは限定しない ・色々な考え方を紹介 したい ・非核平和都市宣言の 自治体の数を紹介 非核三原則の説明 (広島, 長崎の例) ・短い言葉でよい ・プリントに記入させ 後ほど回収し評価 | ・考えをま とめること ができたか ・平和都市 宣言の内容で きたか ・平和への 誓いが書け たか |

6. 本時の評価

- ・世界を取りまく現状を知り、平和について考えることができたか。
- ・世界の平和に貢献しようとする心情が育ったか。

7. その他

- ・暴力について（ヨハン・ガルトゥングの平和概念を基にした藤田明史の考えによる）
暴力には、直接的暴力，構造的暴力，文化的暴力の3つがあります。
（1）直接的暴力：戦争やいじめのように暴力の原因がはっきり分かるタイプの暴力
（2）構造的暴力：飢え，貧困，差別，環境破壊，教育や医療の遅れなどのように、人間の能力が花開くことを阻む社会構造の中にひそんでいる原因
（3）文化的暴力：暴力を助長したり、正当化する文化のありようをいう

- ・平和の概念について（ヨハン・ガルトゥング）

消極的平和：暴力や戦争などの直接的暴力がなく、秩序が保たれた状態
積極的平和：構造的暴力がない状態

- ・色々な考えがありますが、ここでは平和な世界を、「戦争がない世界をさすだけでなく、すべての人々が自分の持つ力を十分に発揮していくことができる世界」と考えました。

- ・札幌平和都市宣言【平成4年（1992年）3月30日】

戦争のない平和な世界を築くことは、人類共通の願いです。

この切なる願いにもかかわらず、平和に対する脅威、特に核兵器の脅威から、人類は今なお自由ではありません。

私たちは、戦争こそ地球環境を破壊する最大のものであり、平和にまさる市民福祉はないとの考えのもとに、人類がひとしく平和のうちに暮らせる世界が実現されることを願っています。

私たち札幌市民は、日本国憲法がかかげる平和の理念に基づき、非核三原則を守ることがを誓い、信義と公正を重んずる全世界の市民と相携えて世界平和の実現を望みつつ、ここに札幌市が核兵器廃絶平和都市であることを宣言します。

- ・生徒に対する授業前アンケートの結果（複数回答を含む）

平和 = (A) のない状態

- ・戦争 (8)
- ・争い (8)
- ・差別 (3)
- ・犯罪 (2)
- ・悪 (2)
- ・格差 (2)
- ・ムダな争い
- ・自己中心的
- ・世の中のけがれ
- ・殺人
- ・外からの恐怖
- ・独裁者，暴君，悪人，悪意のある戦争
- ・マスコミ
- ・麻薬
- ・不満
- ・スリルとサスペンス

平和とは (B) である。

- ・幸せでいられること (3)
- ・世界の人たちが望んでいること (2)
- ・みんなが笑っている世界 (2)
- ・平等な世界 (2)
- ・みんなが楽しい (2)
- ・人を傷つけるものがない世界 (2)
- ・何も起きないこと
- ・私たちが目指すべき世界
- ・人々が愛を持って協力し合う世界のこと
- ・よいこと
- ・苦しみがなく生活できること
- ・理想の世界
- ・哲学
- ・心から安心できること
- ・命をおびやかされる心配のない状態
- ・人間が人間を受け入れること
- ・地球が安定している
- ・みんなが自由であること
- ・自由をそれ以上求めようとしないこと
- ・みんなほのぼのとしている
- ・問題が1つもないこと

- ・参考文献 「ボーボキ、平和って、なに色？」 文・絵 Ronni Alexander (エピック)
- ・参考文献 立命館大学国際平和ミュージアム常設展図録 (岩波書店)
- ・参考文献 10代がつくる平和新聞 ひろしま国 中国新聞社編 (明石書店)
- ・参考文献 札幌市中学校教育課程編成の手引 - 移行措置に関する資料 -
- ・参考文献 ガルトゥング平和学入門
ヨハン・ガルトゥング・藤田明史編著 (法律文化社)

・謝辞

資料DVDの作成に関わった神戸大学大学院国際協力研究科のロニー・アレキサンダー教授にはこの授業を行うにあたり許可をいただきました。感謝申し上げます。また、札幌市立啓明中学校の山下豊先生と札幌市教育委員会指導主事の工藤真嗣先生には授業実施にあたり多くの助言をいただきました。感謝申し上げます。